

裁判所見学会

～裁判官、検察官、弁護士に聞いてみよう～



5月29日、松江地方裁判所において、検察庁・弁護士会・裁判所の共催で見学会を開催しました。島根大学法文学部の学生76名に参加いただき、法曹三者の役割や裁判員制度等について説明後、座談会及び法廷見学を行いました。

裁判所の仕組みと役割についてのDVDを上映し、将来、参加することになるかもしれない裁判員制度の概要説明を行いました。



寺本検察官、廣澤弁護士、西野入裁判官において、それぞれの仕事についての話や司法試験に向けての勉強方法など、学生からの様々な質問に答えました。

法廷見学では、実際に法壇に上がり、法服を着用するなど、裁判官の席から見た法廷の雰囲気を感じてもらいました。



◆参加者のみなさまからいただいた感想◆

- 自分が裁判員に選ばれた時に対する心構えができた。
- 検察官、裁判官、弁護士それぞれの視点からの説明は、分かりやすく、司法に興味を持つことができた。
- 教科書には書かれていないことを聞くことができた。

